



聖籠町立蓮野小学校
(Since 1873.3.20)
令和3年度
グランドデザイン

未来を創る子どもの育成

～親和性・企画力・貢献意欲の向上を目指して～

〔聖籠町の施策〕

・聖籠町教育振興基本計画
(2018～2023)

〔児童の課題〕

- ・学習意欲の向上と基礎学力の定着
- ・自己肯定感・規範意識の醸成

【教育目標】

よりよい自分をつくる

聴く力・考える力・伝える力・判断する力・実行する力・協働する力

〔保護者の願い〕

- ・確かな学力
- ・豊かな社会性

指導の
重点

目指す
子ども
像

育ちを
見取る
基準

具体的
な取組

知

学習意欲と基礎学力の向上

- 1 課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組み、学びを自覚する子ども
- 2 自分に合った家庭学習ができる子ども

- 1 単元理解度のテストの平均が80点を超える児童が80%以上
- 2 自分で課題を見つけ、家庭で自主学習をする児童が80%以上

- 1 単元全体の見直しをもたせた上で、課題とまとめが対応する授業を行う。(板書に位置づける)
- 2 普段から自主学習のヒントを出し、家庭学習課題質問には、全員が自分に合った自主学習ができるように、指導助言を行う。(課題質問を年4回実施する)

徳

親和性・貢献意欲の向上

- 1 相手を思いやった行動や言葉遣いができる子ども
- 2 学級や学年、全校のためになる活動に、進んで取り組む子ども

- 1 「ありがとう」が適切に言える、友達を「さん」付けて呼ぶことができる児童が80%以上
- 2 「みんなのために活動した」等と考える児童が80%以上

- 1 「ありがとう」の気持ちを伝え合ったり、「さん付け」の良さや実感できたりする活動を設定する。(ありがとう週間、生活指導朝会等)
- 2 児童が主体となって活動できる機会を設定し、指導・評価する。(お楽しみ会、係活動、児童朝会、ファミリー班活動等)

体

健康の保持・増進

- 1 より良い生活習慣に進んで取り組む子ども
- 2 目標に向かって運動する子ども

- 1 時間の使い方を意識し、生活できる子どもが80%以上
- 2 体育の授業に精一杯取り組み、目標に向かって努力している児童が80%以上

- 1 睡眠時間の確保の観点から生活の仕方を見直させ、時間の使い方の計画を立てられるよう支援する。(年4回)
- 2 記録や技術向上を目指す学習の際に自己の能力に応じたためあての立案と、そのためあて達成を支援する。

読書の推進(各学年のめやす 低学年80冊 中学年60冊 高学年40冊)

学級経営

誰もが認められる温かな学級風土づくり
教育相談の充実

特別支援教育

UDL、個別の支援、共通理解
関係機関との連携 コグトレの継続

生活指導

「蓮野の子ども」(生活ルール集)の徹底
全教育活動をととしての規範意識の醸成

職員研修

専門的な知識、技能の習得
新学習指導要領への対応(プログラミング教育等)

地域とともにある学校づくり

～保護者・地域との連携～

- 学校の取組や子どもの様子を、学習参観や各種たより、ホームページで分かりやすく伝える。
- アンケート等で保護者や地域の方の意見をうかがい、学校づくりに生かす。
- 園・中及び、学校運営協議会、地域学校協働本部との連携を一層深める。
- ふるさとへの愛着や誇りを育むキャリア教育の推進(地域の方との交流活動の推進)

マイホームタウンプラン
(地域教育プログラム)の
取組推進